〈週報〉第51週(平成27年12月14日~12月20日)

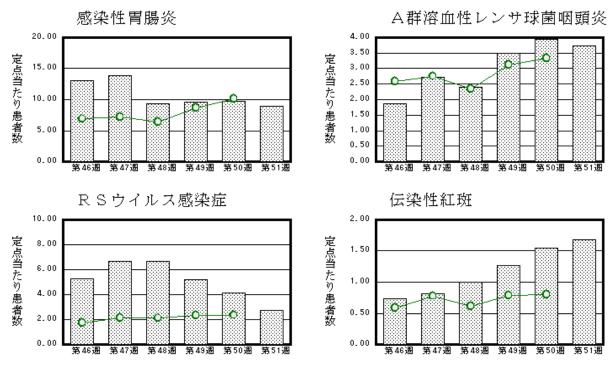
発行日: 平成27年12月24日

発 行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 1. 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎197名(8.95名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎82名(3.73名) ③RSウイルス感染症60名(2.73名) ④伝染性紅斑37名(1.68名) ⑤咽頭結膜熱36名(1.64名) ()内は定点当たり人数
- 2. 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(197名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(82名) ③RSウイルス感染症(60名) ④伝染性紅斑(37名) ⑤咽頭結膜熱(36名)
- 3. 【感染性胃腸炎】報告数は197名です。定点当たり報告数は減少しました(9.73名→8.95名)。地域別にみると、二州地区15.67名、丹南地区11.00名、福井地区9.71名、坂井地区7.00名、若狭地区2.50名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 4. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は82名です。定点当たりの報告数は減少しました(3.95名→3.73名)。地域別にみると、丹南地区5.80名、坂井地区5.00名、福井地区3.86名、二州地区3.00名、奥越地区1.00名の順となっています。
- 5. 【RSウイルス感染症】報告数は60名です。定点当たり報告数は減少しました(4.14名→2.73名)。地域別にみると、 二州地区4.67名、奥越地区3.50名、福井地区2.71名、坂井地区2.67名、丹南地区2.00名、若狭地区1.00名の順と なっています。
- 6. 【伝染性紅斑】報告数は37名です。定点当たり報告数は増加しました(1.55名→1.68名)。地域別にみると、二州地区4.00名、坂井地区3.67名、福井地区1.71名、若狭地区0.50名、丹南地区0.20名の順となっています。



- ※棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
- ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2015年第49週号(11月30日~12月6日)要点

発生動向総覧	<第49週>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆病原体情報 <速報記事>短期間の地域流行が示唆されたエンテロウイルスD68型検出の小児4症例-仙台市/喘息様症状での入院者数とエンテロウイルスD68型流行との関連-さいたま市 ◆海外感染症情報 エボラ出血熱の発生状況/中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況(更新80)/ジカウイルス発生状況について-パナマ/カリブ海諸国におけるチクングニア熱の患者の発生状況(更新11)
速報	<今週は該当記事はありません>

◆全数届出の感染症(福井県)

1類感染症:報告はありませんでした。

2類感染症:結核3名の報告がありました。

3類感染症:報告はありませんでした。

4類感染症:レジオネラ症2名の報告がありました。 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

(なお、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症は第49週に1名、

梅毒は第49週に1名の報告がありました。)

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報	平成27年 第51週						平成27年12月14日(月)~平成27年12月20日(日(日))			
定点種別(定点数)	保健所 病名	福井		坂井		奥越		丹南		二州		若狭		計		前週		全国(5	50週)
インフル エンサ゛ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)	5	0. 45					1	0. 13			3	1.00	9	0. 28	4	0. 13	1690	0.34
	※ 1 RSウイルス 感染症	19	2. 71	8	2. 67	7	3. 50	10	2.00	14	4. 67	2	1.00	60	2. 73	91	4. 14	7469	2. 36
	咽頭結膜熱	12	1.71	2	0.67	18	9.00	3	0.60	1	0. 33			36	1.64	19	0.86	2010	0.64
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	27	3. 86	15	5. 00	2	1. 00	29	5. 80	9	3. 00			82	3. 73	87	3. 95	10541	3. 34
	感染性胃腸炎	68	9. 71	21	7. 00	1	0.50	55	11. 00	47	15. 67	5	2.50	197	8. 95	214	9. 73	32022	10. 14
小児科	水痘	1	0.14			1	0.50	6	1. 20	4	1. 33			12	0. 55	2	0.09	2220	0.70
	手足口病							1	0. 20					1	0.05	5	0. 23	565	0. 18
(22)	伝染性紅斑	12	1. 71	11	3. 67			1	0. 20	12	4. 00	1	0.50	37	1. 68	34	1. 55	2513	0.80
	突発性発しん	4	0. 57					5	1.00	1	0. 33			10	0. 45	14	0.64	1451	0.46
	百日咳																	32	0.01
	ヘルパンギー ナ															2	0.09	125	0.04
	流行性耳下腺 炎							1	0. 20					1	0.05	9	0.41	2677	0.85
眼科	急性出血性結膜 炎																	10	0.01
(3)	流行性角結膜 炎				*		*	1	1.00		*	k	ĸ	1	0. 33			554	0.81
	細菌性髄膜炎																	9	0.02
	無菌性髄膜炎	1	0.50											1	0. 17	1	0. 17	25	0.05
基幹	マイコプラズマ肺 炎				d.											2	0. 33	377	0.80
(6)	クラミシ ア肺炎 (オウム 病は除く)			;	*													15	0.03
	※2 感染性胃腸 炎(ロタウイルス)															1	0. 17	40	0. 08
	インフルエンザ(入院患者数)																	15	0. 03

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

⁽注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。 ※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成27年第51週 平成27年12月14日(月)~平成27年12月20日(日)

インフルエンザ	小児科 定点	※1 RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性水 歯咽頭 炎	感染性 水痘 胃腸炎	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん 百日咳		流行性 耳下腺 炎	眼科·基幹 定点	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎		無菌性髄膜炎	マイコプラ ズマ肺炎		※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)
~5ケ月	~5ケ月	17			1			1			~5ケ月								
~11ケ月	~11ケ月	15	3	1	8			1			~11ケ月								
1歳	1歳	10	17	2	31	1	1	7			1歳								
2歳	2歳	11	6	4	24	3	1	1			2歳								
3歳	3歳	4	4	5	25	3	6				3歳								
4歳	4歳	1	3	9	21	1	6			1	4歳								
5歳	5歳	1		11	17	2	4				5歳								
6歳	6歳		3	11	16	2	4				6歳								
7歳	7歳			16	9	1	4				7歳								
8歳	8歳			6	5		3				8歳								
9歳 2	2 9歳			7	4		2				9歳								
10~14歳	10~14歳	1		10	21		1				10~14歳				1				
15~19歳	15~19歳				3						15~19歳								
20~29歳	20歳以上				12		5				20~29歳								
30~39歳											30~39歳		1						
40~49歳											40~49歳								
50~59歳 2	2										50~59歳								
60~69歳											60~69歳								
70~79歳 2	2										70歳以上								
80歳以上																			
合計 (合 計	60	36	82	197 1	2 1	37	10		1	合 計		1		1				
前期計 4	前期計	91	19	87	214	2 5	34	14	2	9	前期計				1	2		1	
当期間/前期 2.25	当期間/前期	0.66	1.89	0.94	0.92	6 0.2	1.09	0.71 ***		0.11	当期間/前期	***	***	***	1		***		***
増減数 5	増減数	-31	17	-5	-17 1	0 -4	3	-4	-2	-8	増減数		1			-2		-1	

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患